



第31回
中小企業優秀新技術・新製品賞

正宗優質新技術 新穎品質
價自掌

優良員

受賞

ソフトウェア部門

建設業

コーディネートできる

「工事案件受注管理」



受注管理表

注文書・注文請書

請求書

印紙拵出伝票

受注元帳

担当者別集計表

「案件」「見積」「受注」

それぞれの予実が簡単に一元的に情報共有！
迅速な経営判断が可能になります



無駄な作業の削減で作業効率アップ

一度データを入力すれば、見積書・請求書から経営分析資料まで簡単出力。何度も同じデータを転記する手間がなくなります。



案件状況が一目でわかる

受注管理台帳もボタン一つで出力。「担当者別」「顧客別」の案件状況を一覧で確認できるので、問題点の把握がしやすくスピーディに対策ができます。



工事案件受注管理 なるほど 導入事例

ビジネス成長を目指す社長肝いりのシステム化指令 待ったなしの状況を解決したのはMagicLogic!

福田リニューアル株式会社様

東京本社：〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-4

メヂカルフレンドビル3F

大阪支店：〒532-0011

大阪府大阪市淀川区西中島6丁目1番3号

アストロ新大阪第2ビル10F

資本金：8,000万円

設立：平成8年7月1日

社員数：63名（平成30年3月現在）



(左：工務管理室 森田 公司課長 右：営業部 事務担当 山田 智子氏)

2017年、前年に福田リニューアル株式会社（以下、福田リニューアル）は設立から20周年を迎えていた。売上も50億円を超えて、傍から見てもここまで順調に成長しているように思えたが、成田浩代表取締役社長の胸の内には一つの懸念があった。

福田リニューアルのIT化・システム化を進めていかないと将来のビジネス成長は望めないのでないか。

個々人にはパソコンを割り当て、日々の業務や必要な帳票類は管理されている。

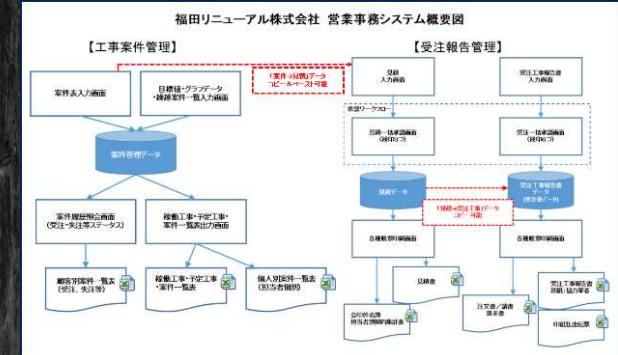
しかし、企業の資産となる過去案件の情報やデータは個々人のPCの中か、印刷されて個人のデスクまたは倉庫等に保管されており、必要な時に迅速に引き出し、活用することは難しい。このままでは、過去の貴重なビジネスノウハウ・データを今後の戦略に活かすことができない。

そこで成田社長は社内に向けてメッセージを発信した。

「システム化を推進し、今までの会社の資産である過去、現在の案件情報の一元化と共有化を図り、無駄な作業を減らしてその分を生産的な作業に回す。残業や休日出勤を低減させて、余暇を充実させることで働き方改革の推進と業務のリストラクチャリングを可能にする！」

すぐにIT化・システム化に向けたプロジェクトチームが動き出し、そのチームに工務管理室の森田公司課長と、2週間に1回開催される営業会議のために営業マンからの案件情報をとりまとめる営業部事務担当の山田智子氏も参画した。

>> 続きはこちらから
>> ご確認ください



ただいま 1か月間、無料で試用可能です。
お問い合わせはこちらまで。

発売元 株式会社ウイング

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-25 秋葉原鴻池ビル2F

お問合せ先：03-5295-7021

〒950-0916 新潟市中央区米山2-4-1 木山第3ビル3F

お問合せ先：025-246-7051